



平成 28年 1月 1日
掃水まちづくり協議会
114号



計画から実行へ

掃水まちづくり協議会
会長 葉山和則

新年おめでとうございます。旧年中は、掃水まちづくり協議会の運営、活動に御尽力頂き誠に有難う御座いました。本年も倍旧のお力添えの程、宜しくお願ひ申し上げます。

昨年は4月の総会で承認されました「掃水まちづくり協議会地域の将来計画」を事業化し実行に移す、所謂、「まち創り事業」の第1段階として「事業を確実に実施出来る体制」と「事業の管理サイクルが円滑に廻る仕組み」を確立する事、更に、その原動力となる「住民力」をより強固なものとする為、従来よりの「絆づくり事業」を一層充実、発展させる事を目標に運営して参りました。

具体的には、「将来計画実施部」を新設し、事業別に担当部員(実施部部員で事業全体の取りまとめを行う)更に、特別部員(事業毎に公募し、実行計画、行程、予

算の作成を行う)そして、担当団体、部門、個人(実務、作業の実行)がチームを組んで、事業のサイクルを廻し、レベルアップを図る体制を組みました。既に、4事業に、合計27人の参画を得ております。そして、新たに9事業を立ち上げる予定です。単純計算でも60人以上の参画が必要となります。総会で承認された将来計画に盛り込まれた事業は合計49事業に上ります。つまり、延350人以上の方々を参画を得て始めて全ての事業のサイクルが廻る事になる訳です。私が折に触れ申し上げて参りました、絆づくり事業に依り培われた、「皆で創る意識、認識」「協調、協力、協働の考え方」「支え合い、助け合いの心」そして「ボランティア精神」——言い換えれば「住民力の結集」こそが、まち創り事業推進の原動力、と断言できます。それ故に「絆づくり事業」の効果的、効率的な実施に依る、レベルアップと充実が必要となります。

この様な状況に鑑み、会員の皆様には「絆づくり事業」と「まち創り事業」に「何らかの形で参画」して頂く事を切にお願ひ申し上げます。特に本年より本格的に始まります「まち創り事業」を御理解頂く為に「掃水まちづくり協議会 地域の将来計画」の冊子を回覧させて頂きます。一読され「先ず話を聞いてみて参画を・・・」と思われましたら、(090・3445・9638) (葉山)迄ご一報下さい。即、御説明に参じます。「みんなで創る 元気で仲良く 楽しいまち」の為に、一役買つて頂きます様お願ひ申し上げます。さて、新年度は「絆づくり事業」を充実、レベルアップさせ、同時に「まち創り事業」を軌道に乗せ、推進する重要な期間となります。格別の御理解、御協力を重ねてお願ひ申し上げます。最後になりましたが、皆様のご健勝とご多幸を祈念して挨拶に代えさせて頂きます。



御礼

本年度の文化祭に参加されましたサークル(サーターアンタギー様 およびパッチワーク様から売上金の一部を寄付して頂きました。ご厚意に対し改めて御礼申し上げます。有難うございました。

草刈り十字軍、 パワーアップで大活躍!!

12月5日(土)、松阪総合運動公園で総勢27名の勇士による草刈りがありました。

地元の人をはじめ、大勢の方に利用されている通路の草刈りや竹林の伐採など、大掛かりな作業が行われました。参加して頂いたボランティアの皆さん、ありがとうございます。



みんなが楽しく歩きましょう
ふれあいウォーキング
地元の風景を楽しみながらのんびり歩いてみませんか?

日時 1月31日(日)

雨天中止(少雨決行)

9時 受付
9時20分 準備体操
9時30分 出発
11時30分 帰着 振舞い汁等
12時 解散

集合場所 JA清水倉庫(Pあります)
コース JA清水倉庫 ↓ 朝田寺
↓ JA清水倉庫(約6km)

*温かい振舞いを準備しています
*事前申し込み不要
*参加費無料

当日の確認は8時以降

センター留守番電話へ
お問合せ 楠田地区市民センター
☎28-2675

一月二月の行事

みんなで風をあげよう(雨天中止)
1月17日(日) 9:00受付
松阪市総合運動公園 芝生広場
ふれあいウォーキング
1月31日(日) 9:00受付
JA清水倉庫集合
教育講演会「子どもを理解する為に」
2月28日(日) 10:00~11:30
楠田地区市民センター1階ホール

「三角亭物語」(三)
角田 夏夫著

二、蘭汀

享保十六年(一七三二)今を時めく、堀川塾にあること十年、苦節の甲斐あつて、故郷の伊勢、津藩藤堂家に招かれ、儒員となり、十人扶持を給せられた。極めて軽輩であつたが、この頃は、大名に仕官することはほとんど不可能であつた時代である。七年後には五人扶持を補給せられている。

この伊勢の津、藤堂藩の藩祖は和泉守高虎である。この時期より百有余年前、慶長五年(一六〇〇)関ヶ原の戦いで、津五万石の城主富田信高は東軍に属していたため、没後は二万石を加増されていたが、同十三年には伊予宇和島十二万石に移封された。このあとへ、伊予今治、二十万石から、二万石の加増となつて、藤堂高虎が入封した。

この藤堂藩、このあと、安濃津、上野の両城も治めて、大阪夏の陣の軍功によつて、元和元年(一六一五)五万石の加増、さらに同三年には、伊勢田丸五万石も拝領して、三十二万三千九百石の大名となつていた。

この藤堂高虎、典型的な戦国

武将の一人である。

高虎はまた、津と伊賀上野の城郭を修理し、その優れた才能をもつて、城下町を建設し、藩政の基礎をかためた。

二代高次、その次は高久、高睦、高敏、高治、高朗、高悠と十二代二百六十年の長きにわたつて存封し、転封はなかつた。

宝暦三年(一七五三)に、奥田土亨は藩主高朗の特命によつて、明史二百巻を半年間で校して、礼服を賞与されている。

この高朗は七代目の藩主であつた。よほど学問好きの大名であつたようである。

名は土亨、字は喜甫、蘭汀と号したのは、この頃であつたらうか。

宝暦十三年(一七六三)、長兄の土磧が、さきに大庄屋をやめて藩吏となつていたが、この年致任した。土亨はこの跡を継いで禄百五十石を給された。年六十一歳のときである。



郷土文化歴史研究プロジェクト作成
紙芝居「奥田三角ものがたり」より

老いも、若きも
楽しく運動!!

12月5日(土)、掬水小学校のグラウンドや体育館で、41名の参加者によるふれあいスポーツが行われました。

3歳から75歳までの幅広い年齢層が参加しており、リズム運動で体のリズム感を養い、幅跳びでその成果を感じました。又、体育館ではパン食い競争やお菓子釣り等、みんなで楽しく遊びました。



災害ボランティアセンター
サポーター養成講座

災害ボランティアセンターの運営を手伝う人材を育成する講座(松阪市社会福祉協議会主催)です。

平成28年1月23日・1月30日・2月6日・2月20日・2月27日の5日間の日程で実施されます(申込締切1月15日)

募集要件など、詳しいお問い合わせはまちづくり協議会・橿田地区センター(共にTEL. 28-2675まで)

みんなで凧をあげよう!!



日時 平成28年1月17日(日)(雨天中止)
午前10時~12時(受付9時00分~)

場所 松阪市総合運動公園 芝生広場

※冬空のもと、温かい部屋から飛び出して、

みんなで楽しく凧上げをしませんか?!

☺温かいおしるこもありますよ!!



☺小学生以下のお子様は保護者同伴でお願いします。

☺事前の申し込みは不要です。

かっこいい凧が
できましたよ!

12月24日(木)、橿田地区市民センターで参加者30名の凧作りが行われました。凧のキットに、子ども達はそれぞれ好きな絵を描き、難しいところはボランティアの方に教えてもらっていました。お気に入りの凧ができあがりみんな嬉しそうでした。

1月17日の凧上げが楽しみです。凧がうまく揚がるよう、練習しておいてください!!

